

なぜ世界から戦争がなくならないのか？

○「池上彰緊急スペシャル なぜ世界から戦争がなくならないのか？」2016年2月12日放送

- ・過去、人間たちはいかに戦争を繰り返してきたのか？

日本が開国してから2014年までの160年の間に戦争がどれだけ起きたのか？

戦争＝100人以上の死傷者が出た紛争・内戦・テロも含む。

人類が繰り返した戦争の歴史160年間で死傷者9000万人超

その一方で日本は70年間基本的に平和な時代を過ごしてきた

- ・なぜ世界から戦争がなくならないのか？中東から考える。

中東とは、トルコ・シリア・レバノン・イラク・イスラエル・

ヨルダン・サウジアラビア・UAE・イエメン・オマーン・

イラン・アフガニスタン

中東情勢が非常に不安定。イスラム国が第三次世界大戦を起こす危険性も…。

- ・「イスラム国」から見えてくる“戦争がなくならない理由”

中東では現在も各地で武力による争いが続いている。

中東が不安定化して第三次世界大戦に？

「イスラム国」はなぜ争いを始めたのか？

2014年6月29日「イスラム国」という国家の樹立を一方的に宣言

イスラム国が目指す領土＝かつてのイスラム帝国があった所をすべて取り戻すという野望

【土地(“領土”をめぐり争う)から】

イスラム国家設立の実践計画＝第1段階から第7段階まで

2001年9月11日アメリカ同時多発テロ

2003年3月～2011年12月 イラク戦争

2006年イラクではアルカイダから別れた過激派が今の「イスラム国」の前身になる「イラク・イスラム国」を組織する。アルカイダの中でも最も過激な人がイスラム国をつくった。

イスラム国はアルカイダから破門されている。

イスラム過激派がイラク国内でテロ行為を続け勢力を拡大していく。

2008年12月 イラク・バグダード自爆テロ

○アラブの春 民主化への動き

2011年1月 チュニジア反政府デモ→ベンアリ政権崩壊

2011年2月 エジプト反政府デモ→ムバラク政権崩壊

2011年2月 リビア反政府デモ→カダフィ政権崩壊

2011年3月 シリア反政府デモ→ファサド大統領が民主化運動を武力制圧→内戦へ→混乱に乗じて勢力を広げたのがイスラム国の前身の「イラク・イスラム国」

2014年6月29日「イスラム国」という国家の樹立を一方的に宣言

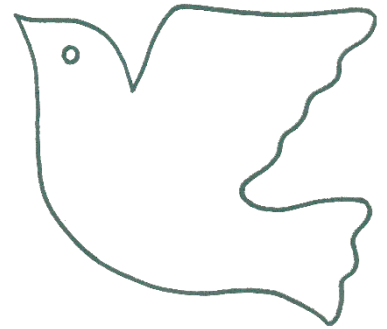
過激派組織「イスラム国」最高指導者 アブバクル・バグダディ 容疑者 自らカリフと名乗る。

カリフ…イスラム教の預言者ムハンマドの後継者、イスラム社会の最高権威者を表す
→世界のイスラム過激派の中には、次々に自分たちもイスラム国に入ると言い出した。

2015年11月13日 フランス・パリ同時多発テロ

2016年1月12日 トルコ・イスタンブール自爆テロ

2016年1月14日 インドネシア・ジャカルタ爆弾テロ



2015年12月2日 アメリカ・カリフォルニア州銃乱射事件

→イスラム国の考え方に共鳴して勝手にテロを起こした。

イスラム国からするとわざわざ戦闘員を送り込まなくても、それぞれの国で共感する連中が勝手にテロを起こしてくれれば都合が良い。

→結果的に世界各地でテロが起きてしまう。

「イスラム国」と名乗ってテロをやっていると、イスラム教徒全体に対する偏見が広がる。

トランプ大統領が反イスラムの姿勢…。

イスラム国にすれば願ったりかなったり。“反イスラム”と言えは言うほど、“イスラム”か“反イスラム”かで全面対決になっていく。

2015年11月16日 過激派組織イスラム国の声明

我々がフランスの中心であるパリを攻撃したように、アメリカの中心であるワシントンを攻撃することを誓う。日本に向けた警告も。イスラム国の周辺の国々に、人道的な支援をすることが、イスラム国に対立する国支援することは、イスラム国に対抗することだと言っている。

→だったら「日本も敵だぞ」と宣言している。

2016年1月3日 「イギリス人のスパイだ」と言って5人を銃殺した映像を公開。

イギリスに対して報復を行った。

今後イスラム国は敵視する相手に対して、全面対決のためのテロや殺りくを続ける可能性がある。

→私たちがあまりにもおびえてしまうと彼らの思うつぼ。おびえてはいけない。ただし警戒は必要。

アメリカ・イギリス・フランス・ロシアが「イスラム国」に対して空爆を行っているにも関わらず、「イスラム国」が力を持ち続ける理由は？

→空爆をすると一般市民を巻き添えにする危険性がある。イスラム国はそれを狙っている。

空爆により一般住民にも被害がおよぶ。

イスラム国の月収は、約8000万ドル(約96億円)

石油・天然ガスなど→前ほどは稼げなくなった。

税金など→占領した地域(800万人が生活している)

電気料金、携帯電話料金、小売り、農業などに20%の課税

その他→献金・寄付、麻薬、誘拐による身代金、銀行強盗など

【宗教(宗派)・民族の違いや経済的格差などが絡み 争いが生まれる】

世界からテロをなくすために

【格差や差別をなくすための努力や教育をしていく】

○次回5月9日(火)は…

アフガニスタンやシリアなどで起きている内戦の様子を見る。

ジャーナリストの西谷文和さんの映像から戦争の悲惨さ、残酷さ、

多くの市民が犠牲になっていることを知る。